

令和8年度

品質方針および目標

吉川建設株式会社は、「豊かな生活環境を創造するために」という企業理念に基づき、顧客及びその他の利害関係者の期待とニーズに応え、社会から信頼され、満足してもらえる品質を提供します。

品質方針

- 1. 顧客及びその他の利害関係者のニーズを理解し、要求事項を満たし、期待以上に満足していただける建造物を提供します。
- 2. 当社は、満足していただける品質を構築するために、多くの経営資源を確保・提供するとともに、各部門及び各階層で品質目標を定め、全社員により顧客満足を追求し、蓄積された信用・経験を最大限に活かし品質活動を積極的に進め、品質マネジメントシステムを確実に実行し、継続的に改善します。
- 3. 品質マネジメントシステムを有効なものとするため、管理委員会を定期的を開催し、レビューします。
- 4. 当社は、BIM／CIM技術を積極的取り入れ、設計精度の向上、コスト削減、工期短縮、持続可能性の向上、ライフサイクル管理などを提供し、顧客満足度向上と持続可能な建築物の実現を目指し活動します。

令和8年度 品質目標及び施策

実施部門・部署	目 標	R8 年度 目標値	具体的方策
事務部門 本社（総務/経理/管理部） 支店（総務部）	業務効率の向上	1. 部署として取組む業務課題の改善実施 各部署 2 件以上	・ 外に対してアンテナを高く持ち改善意識を高くする ・ 改善意識の向上、定期的な改善提案の提出確認
営業部門 本社（建築/土木営業部） 支店（営業部）	顧客満足の向上	1. 満足度調査票評点 全社平均 95 点以上（民間） 全社回収率 100% 2. 発注者工事成績評定点 全社平均 86 点以上（長野県発注） 全社平均 80 点以上（国交省他官庁）	・ 顧客との積極的コミュニケーション（民間・官庁） ・ 工事引継ぎの充実、丁寧な趣旨説明 ・ 変更協議の周知、WEB 会議等を利用した営業活動 ・ 毎月の施工部門及び積算購買部門との調整会議の実施
設計部門 本社（設計部）	顧客満足の向上	1. 満足度調査票評点 平均 95 点以上（設計施工物件） 2. BIM 活用率 80%以上	・ 顧客要求事項の確実な把握と反映 ・ 顧客との日頃のコミュニケーション ・ BIM を活用した提案資料の作成
施工部門 本社（建築部/土木部） 支店（建築部/土木部）	施工品質の向上	社内検査評点 全社平均 88 点以上	・ 工事引継での確実な情報伝達、顧客要求事項の確実な把握、共有 ・ 施工検討会、社内検査の充実 ・ 施工部会、現場巡視時のこまめな指導 ・ 施工職員教育の充実、過去の称賛・失敗例の水平展開
機材センター	現場工程への影響ゼロ	資機材搬入搬出に関する苦情削減 全苦情 5 件以内 機材 C 責任 50%以上が 2 件以内	・ 経年劣化した資機材は計画的に処分して、現場へ紛れて搬入しないようにする ・ 資機材の搬入、整備不良による現場工程に影響する苦情を無くす
積算部門 本社（建築積算部）	アウトソーシングの活用	1. 仮設費・経費定率化 検証の継続 該当案件 100% 2. アウトソーシング活用 諸条件が全て整った 資料の該当案件 100%	・ 効率的に活用できない案件は部分的に活用 ・ 働き方改革推進 ・ エラーの低減
積算部門 本社（土木積算部）	積算精度の向上	1. 1 億円以上誤差 3 %以内 2. 土木積算職員教育 年 1 回以上	・ 発注者への質疑を積極的に出す ・ 現場とのコミュニケーションを図る ・ 発注者担当者とのコミュニケーションを図り情報収集
購買部門 本社（土木/建築購買部）	業務内容及び精度のレベルアップ	取決益率の向上 全社 3.6%以上	・ 営業部への協力要請、早期発注依頼指導 ・ 相見積徴収の指導及び支援、法定福利費の適切な見積監視

※作業所における品質目標は、顧客要求事項を含め、主要工種及び現場の特性を考慮し作業所ごと設定する。

豊かな生活環境を創造するために

吉川建設株式会社